

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03-5253-8111 内線 42353
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成18年6月8日

改善対策届出番号	320	改善対策開始日	平成18年6月9日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 井巻 久一 (問い合わせ先：マツダ(株)コールセンター TEL 0120-386-919)		
不具合の部位(部品名)	かじ取り装置(パワーステアリング用油圧ポンプ・プーリー)		
不具合状態であると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	かじ取り装置のパワーステアリング用油圧ポンプのプーリー取り付けナットの締付け力及びプーリーの強度が不足しているため、当該プーリーの取り付けナットが緩む又はプーリーに亀裂が入るものがある。そのため、そのままの状態で使用続けると、異音が発生し、最悪の場合、当該プーリーが破損又は外れてハンドル操作力が増大するおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、パワーステアリング用油圧ポンプ・プーリー及び取り付けナットを対策品と交換し指定のトルクで締付ける。また、パワーステアリング用油圧ポンプに損傷があるものは、パワーステアリング用油圧ポンプを新品と交換する。		
不具合件数	57件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を定期点検整備記録簿に記載する。 		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
マツダ	GH-LW3W TA-LW3W	MPV	LW3W-100030~LW3W-188729 平成14年3月19日~平成15年8月30日	48,818	
	LA-LW3W UA-LW3W		LW3W-300014~LW3W-311757 平成15年9月5日~平成16年2月28日	11,743	
	CBA-LW3W ABA-LW3W		LW3W-400001~LW3W-451048 平成16年3月1日~平成17年12月10日	50,360	
	TA-EP3W	トリビュート	EP3W-100018~EP3W-105693 平成15年10月28日~平成17年10月31日	5,647	
フォード	TA-EP3WF	エスケープ	EP3WF-100003~EP3WF-103890 平成15年11月5日~平成17年12月19日	3,882	
	(計8型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成14年3月19日~平成17年12月19日	(計120,450台)	

[注意事項] リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。